

Q25 知的障害のある女性がやはり軽い知的障害の人と結婚することになりました。2人でアパート生活をしたいと希望していますが、金銭面での管理や、生活面で支援を得られるような体制はあるでしょうか。

通勤寮を母体に、いくつかのグループホームを地域の中に展開して、その周辺の地域を中心に夫婦生活の支援をしている社会福祉法人もあります。支援の内容は、千差万別ですが、例えば月に一度の家計相談だけというものから、食事の提供をグループホームや通勤寮から受けるものまであります。

親との同居など、親の支援により、金銭面などの生活不安を解消することも一つの方法ですが、親亡き後のことを考えると、親に代わる支援者・支援体制を作り上げることが必要です。

地域エリアの中、他の作業所、施設などとの交流もできるようにして、悩みを相談できる体制を作っていくことも重要だと思われます。